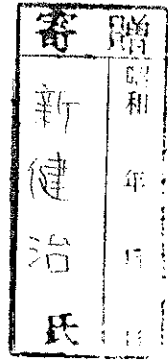


45
607
1990
E



論文題名 慢性肝炎の病理形態学的並びに免疫組織学的検討

1 9 9 0

新 健 治

92005362

目 次

1. 序説	1
1) 慢性肝炎の病理組織学	3
A) 慢性肝炎の病理組織像	3
i) 肝細胞の変性、壊死	3
ii) 再生	4
iii) 炎症細胞浸潤	5
iv) 線維化	5
v) 犬山シンポジウムの慢性肝炎の 肝組織診断基準	6
B) 歴史	7
C) 慢性肝炎診断基準の歴史	7
D) 慢性肝炎診断基準の問題点	10
E) 慢性肝炎における肝病理組織診断の必要性	11
2) 小児慢性肝炎の病理組織学	13
A) 総論	13
B) 小児慢性肝炎の病理組織像	13
C) 小児期免疫能の特殊性と肝炎の活動性	14
3) 慢性非 A 非 B 型肝炎と慢性 B 型肝炎の 病理組織像の相違点	15
4) 慢性肝炎の免疫学	16

A) 免疫複合体	17
B) リンパ球	17
C) 肝細胞膜抗原	18
i) L S P (liver specific protein)	18
ii) L M - A g (liver membrane antigen)	19
iii) H B c 抗原及び H B e 抗原	20
iv) H L A 抗原	21
a) 肝組織における H L A 抗原の発現	23
b) 慢性肝炎の壊死炎症反応における H L A 抗原の役割	24
2 . 本研究の目的	29
1) 成人慢性肝炎における非 A 非 B 型と B 型の 組織学的相違点	29
2) 小児慢性肝炎における非 A 非 B 型と B 型の 組織学的相違点並びに小児と成人との比較	30
3) 慢性肝炎の壊死炎症反応における H L A 抗原の役割	31
3 . 本論	33
1) 成人慢性肝炎における非 A 非 B 型及び B 型の 組織学的相違点	33
A) 対象と方法	33
B) 結果	37
i) 門脈域	39

ii) 門脈周囲域	45
iii) 肝小葉内	45
C) 考察	49
D) 小括	54
2) 小児慢性肝炎における非A非B型とB型の組織	
学的相違点並びに成人例との比較	56
A) 対象と方法	56
B) 結果	58
i) 臨床像	58
ii) 病理組織像	58
a) 門脈域	62
b) 門脈周囲域	62
c) 肝小葉内	65
d) 線維化	65
e) H A I 総点	70
f) 犬山シンポジウム診断基準による分類	70
C) 考察	70
D) 小括	74
3) 慢性肝炎の壊死炎症反応におけるH L A抗原の役割	76
A) 対象と方法	76
B) 結果	79
i) β_2 -microglobulin(β_2 -MG)	79
ii) H L A - D R 抗原	87
iii) H B c 抗原	87
C) 考察	87

D) 小括 90

4. 総括 92

謝辞 95

5. 文献 96

図表目次

1. 序説

Fig. I-1 B型慢性肝炎の肝細胞障害機序(仮説).....27

3. 本論

1) 成人慢性肝炎における非A非B型及びB型の組織学的相違点

Table II-1	対象.....	34
Fig. II-1	線維化の各段階の組織像.....	36
Fig. II-2	慢性非A非B型及びB型肝炎における 年齢別、男女別線維化の進行度.....	38
Fig. II-3	門脈域細胞浸潤の分類.....	40
Fig. II-4	成人慢性非A非B型肝炎の組織像.....	41
Fig. II-5	成人慢性B型肝炎の組織像.....	42
Fig. II-6	線維化の各段階における門脈域細胞浸潤の 分布.....	43
Fig. II-7	門脈域の形状の分類.....	44
Fig. II-8	線維化の各段階における門脈域の形状.....	46
Fig. II-9	線維化の各段階における限界板の 破壊の程度.....	47
Fig. II-10	門脈周囲域の肝細胞周囲の線維化.....	48
Fig. II-11	線維化の各段階における小葉内炎症所見の 程度.....	50

Fig. II-12 非 A 非 B 型群と B 群の典型的門脈域像 52

2) 小児慢性肝炎における非 A 非 B 型と B 型の組織学的相違点
並びに成人慢性肝炎との比較

Table III-1	対象	57
Table III-2	臨床像	59
Fig. III-1	小児慢性肝炎の組織像	60
Table III-3	小児慢性肝炎の組織像の特徴	61
Fig. III-2	門脈域の細胞浸潤の程度とその年齢差	63
Fig. III-3	限界板の破壊の程度とその年齢差	64
Fig. III-4	幼児慢性非 A 非 B 型肝炎の組織像	66
Fig. III-5	肝細胞周囲の線維化の出現頻度とその年齢差	67
Fig. III-6	脂肪変性の出現頻度とその年齢差	68
Fig. III-7	小葉内の炎症とその年齢差	69
Fig. III-8	H A I 総点とその年齢差	71
Fig. III-9	小児と成人の慢性肝炎の病型の比較	72

3) 慢性肝炎の壊死炎症反応における H L A 抗原の役割

Table IV- 1	対象	77
Fig. IV- 1	正常肝組織における β_2 -M G の分布	80
Fig. IV- 2	慢性非 A 非 B 型肝炎における β_2 -M G の分布	81
Fig. IV- 3	慢性 B 型肝炎における β_2 -M G の分布	82
Fig. IV- 4	小児と成人の慢性非 A 非 B 型及び	

	B 型肝炎における β_2 -MG %	83
Fig. IV- 5	β_2 -MG % > 5 % の頻度	84
Fig. IV- 6	H A I と β_2 -MG % (成人)	85
Fig. IV- 7	H A I と β_2 -MG % (小児)	86